

大きな目小さな目の発行回数が変わります

FAMIC 広報誌大きな目小さな目をご愛読いただきありがとうございます。

本誌は年 4 回発行をして参りましたが、2024（令和 6）年度より年 3 回の発行（5 月、9 月、1 月発行を予定）に変更させていただきます。引き続き、皆様にとって有用でわかりやすい広報誌となるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

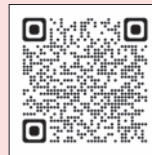
また、FAMIC では今後 SNS を通じた情報発信も強化して参ります。2024 年から、以前より運用している公式 Facebook 及び YouTube に加え、公式 X の運用も開始しました。食の豆知識やイベント、採用情報など、タイムリーに情報を発信して参りますので、広報誌と併せてご覧いただくと幸いです。

（独）農林水産消費安全技術センター公式 SNS

Facebook



YouTube



X



食品表示 110 番について

FAMIC では、偽装表示、不審な食品表示に関する情報などを受け付けています。

| | |
|---------|------------------|
| 本部 | 電話 050-3481-6023 |
| 横浜事務所 | 電話 050-3481-6024 |
| 札幌センター | 電話 050-3481-6021 |
| 仙台センター | 電話 050-3481-6022 |
| 名古屋センター | 電話 050-3481-6025 |
| 神戸センター | 電話 050-3481-6026 |
| 福岡センター | 電話 050-3481-6027 |

受付時間：（午前）9 時～12 時（午後）1 時～5 時
※土・日・祝日と 12/29～1/3 を除く

花クイズ ❀❀❀

答え 小麦の花です。



小麦の栽培が始まったのは、今から約 1 万年前といわれています。起源は西アジアの山岳地帯といわれ、時間をかけて世界中に広まりました。日本には、弥生時代に朝鮮半島から伝わったとされています。

そうめんやうどんなどの基となる料理は中国から伝わり、日本の風土や好みに合わせた麺類へと発展しました。パン食は、戦後の学校給食などによって広まりました。私たちの食生活に欠かせなくなった小麦ですが、国内需要量の約 9 割を外国からの輸入で賄っている状況です。ロシア・ウクライナ情勢を始めとする国際情勢の変化等により、食品関係企業等では、原料の調達先を外国から国内に見直す動きが見られています。農林水産省は、このような情勢を踏まえ、生産性向上を目的とした生産者等への支援を行っており、今後の安定供給体制の構築が期待されます。

画像提供：PIXTA

〈編集・発行〉独立行政法人 農林水産消費安全技術センター ^{ファミック}（FAMIC）広報課

〒330-9731

埼玉県さいたま市中央区新都心 2-1 さいたま新都心合同庁舎 検査棟

TEL 050-3797-1829 FAX 048-600-2377

E-mail koho@famic.go.jp

FAMIC ホームページアドレス <http://www.famic.go.jp>

令和 6 年 5 月 22 日発行

